

PROGRESS ～前進～

毎日の様子更新中！泉ヶ丘東中HPはこちらから⇒



次のステージへの
準備を進めよう
＜2月・3月＞

あいさつの【ちょっといい話】

～たかが「あいさつ」と思うな 人生左右すると思え！～

先生（桐山）は、毎朝正門の前で、皆さんに「おはよう！」と声をかけながら、「元気に登校しているな！」とか、「危ないなあ、端寄って歩け！」とか、「あれ、今日は一緒に来てないなあ。休みなんかな？」とか・・・色々と考えを巡らせています。たった40分程度の時間ですが、充実した時間を過ごしています。

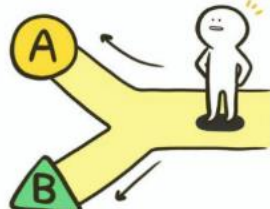
さて、今回は、最近感じた「あいさつ」についての3つの話を紹介します。



<③ 卒業生と(その2)>

同じく、現在高校1年生の卒業生の話です。精米所の交差点でたまに会う彼、音楽でも聴きながらなのでしょうか、イヤホンをつけて自転車で通学しています（危ないから、本当は「イヤホンしながら運転」は避けたほうがいいですよ）。

2/10の朝に、精米所で会った彼は、通学途中にもかかわらず、先生（桐山）を見つけて自転車のスピードをスッと落とし、イヤホンを外して、「おはようございます！」とあいさつしてくれました。「相手に心を寄せたあいさつって、こういうことを言うんやなあ！」と感心した出来事でした。



今回の生徒指導通信は、『～たかが「あいさつ」と思うな 人生左右すると思え！～』と、大きなタイトルにしてみました。あいさつすることで元気がもらえたり、あいさつすることで「この人、こんな一面があったんや」と新たな気づきがあったり・・・いいことだらけではないでしょうか。

【基本的生活習慣を身につけよう】ということで、「その場に応じたあいさつができる」ことを目標に、集会等でも話をしてきたつもりです。それだけでなく、何気ない場面でのあいさつを積み重ねることが、あなたの今後の人生を左右するかもしれませんよ。

『～たかが「あいさつ」と思うな 人生左右すると思え！～』

<① 地域にお住まいの方と>

自転車の後ろにお子さんを乗せて、幼稚園まで送迎されている地域の方がいらっしゃいます。どこのどなたかは、知りません。

オイド池付近でゴミ拾いをしていると、毎朝出会う方なのですが、最初はお互い会釈（えしゃく）をする程度でした。ところが、いつの頃からか「おはようございます」と声をかけ合うようになり、やがてはお互いに笑顔で「おはようございます！」とあいさつを交わすようになりました。

この方が、どこのどなたかは知りませんが、毎日朝から心がホットになる、**モーニングルーティーン**です。



<② 卒業生と(その1)>

同じような時間に、現在高校1年生の卒業生が通学していきます。先生（桐山）が、学年主任としてかわった生徒です。しかし、女子の授業は担当していなかったため、在学中はほとんどしゃべったことがありませんでした（これでは学年主任としてダメなのですが…）。

暑い日も寒い日も風の日も雨の日も、毎日自転車で通学している彼女は、絶対に先生（桐山）よりも先に、「おはようございます！」とあいさつしてくれます。もちろん、朝から気持ちのいい笑顔で！

「今日こそはこっちからあいさつするぞ！」と思いながら、なかなか勝てません。

いずれの話も、日々生活している中での、何気ない出来事かもしれません。

でも、今回紹介した3つのエピソードは、「心」の部分でとても大事にしたいことだと感じています。

みんながみんな、毎日朝から元気いっぱい、やる気十分！とはいかないですよ。しんどかったり、足取りが重かったり、悩みごとがあったり…先生（桐山）も、同じです。人間ですから。

しかし、「おはよう！」と言う、わずか1秒にも満たない瞬間の積み重ねで、元気になるのもまた事実。不思議なパワーがあるように思います。

【「集団生活のルールは80%の楽しさと20%の我慢」理論】の実践

【「0（ゼロ）学期」理論】の実践

～3学期の生活目標です どのくらいできているかな？～